

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	江南区魅力発信プロジェクト 【事業費予算1,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 江南区をPRできるイベント等を契機に、江南区のさらなる魅力発信や自治協議会の認知度向上につなげる。</p> <p>【概要】 ・江南区親善大使キャラクター等を活用し、江南区や区自治協議会のPRを図る。</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>◎江南区親善大使を活用した特産品・自治協のPR ・当初予定していた大規模イベント等でのブース出展によるPRについては、新型コロナウイルスの影響でイベントそのものが中止になるなど実施に至らなかったため、江南区親善大使を活用した啓発グッズを制作し、区の特産品や自治協のPRに努めた。</p> <p>【マスク貼付け用シール】 ・日常的にマスクを着用しなければいけない環境のため、明るい気持ちで出歩けるようマスクに貼付けられる親善大使キャラクターシールを制作した。 作成枚数: 5,000枚 活用方法: 区内の保育園児に配布(約3,000部)、その他小規模イベント時に配布</p> <p>【車両貼付け用マグネット】 ・特産品PRを目的に、区バス・住民バスや公用車に貼り付ける親善大使キャラクターのマグネットを制作した。</p> <p>◎その他 ・公共交通に関する見識を深めるため、専門家による講演会を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により実施に至らなかった。 ・大江山地区・両川地区において新たな移動手段による試験運行も実施される中、今後も区内の生活交通改善に向けて部会として検討する必要があることから、8期委員への申し送り事項をまとめた。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【江南区親善大使を活用した特産品・自治協のPR】 ○マスク貼付け用シールについては、親善大使キャラクターを活用することで子ども達に親しみのあるものにすることができた。 ○シール配布と併せ、作成した趣旨や特産品を紹介するチラシを保護者に配布することで、自治協のPRと親子で区の特産品を学ぶきっかけづくりに寄与できた。 ○江南区親善大使の活用は、さらなる区の特産品のPRにつながることから、今後も様々な媒体において積極的に親善大使を活用した啓発を行う必要がある。</p> <p>【その他】 ○公共交通に関する取り組みについては、思うように検討が進まず成果をあげることができなかった。8期でスムーズに検討が行えるよう改善に向けた主要検討事項をまとめたことから、8期ではより具体的な検討・対策を行う必要がある。 ○コミュニティ協議会や区自治協議会の認知度は、まだまだ低いことから、次年度も江南区親善大使などを活用した広報・啓発を継続する必要がある。</p>
備考	